



令和3年度 鹿屋市の生涯学習

1 地域学校協働活動の推進

(1) かのや地域学校協働活動の推進体制の見直し

幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動の基盤となる推進体制の見直しを行いました。今年度は、かのや学校応援団事業（鹿屋体育大学スポーツボランティア）や鹿屋寺子屋事業、イベント等、多様な活動の充実を図りました。



【学校応援団の様子（鉄棒）】

(2) 鹿屋寺子屋事業

鹿屋寺子屋事業は、異年齢での学習を希望する子どもたちや学びたくてもその環境が整っていない子どもたちを対象に、学習活動の支援や地域のことを知る活動、地域の方々との交流活動等を実施し、子ども同士の学び合う楽しさと郷土愛を育むことを目的として平成28年度からスタートしました。「地域の子どもは、地域で育てる」を基本理念に、今年度までに29の寺子屋が開設されました。それぞれの寺子屋の実状に応じて、公民館や学習センター、自治公民館、学校の多目的室等で活動しています。

開設総数 H28（2か所） H29（6か所） H30（11か所）
R1（18か所） R2（25か所） R3（29か所）

【今年度開設された寺子屋】

No.	塾名	主な活動場所	対象小学校	児童数	開設曜日
1	西原っ子塾	西原1丁目公民館	西原小	6	毎週金曜日
2	しんかわ塾	新川町公民館	寿小	6	第1・3土曜日
3	寿7丁目塾	寿7丁目公民館	寿小	7	第4土曜日
4	見守り浜っ子塾	高須地区学習センター	野里小	7	毎週水・金曜日



【自学自習の様子】

2 青少年育成

(1) 鹿屋っ子クラブ

「鹿屋っ子クラブ」は、鹿屋市内の中・高校生56人が集まって様々なボランティア活動を行っています。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、市内のイベントの受付や司会進行、研修会への参加等の活動を行いました。



【鹿屋っ子クラブ話合いの様子】

(2) KOKA（コカ）プロジェクト

本市における近年の子ども会入会者数の減少や活性化、会員の確保等の課題に対応し、全員参加のための方策や子ども会活動の再構築を推進するためのプロジェクトチームを立ち上げ、子ども会の活性化を全市民運動的に取り組むプロジェクトを進めています。



【子ども会活性化委員会の様子】

3 成人教育

(1) 家庭教育支援事業

ア 青少年育成・家庭教育講演会

保育園・幼稚園の保護者、小・中・高等学校PTA会員、一般市民等、市民総ぐるみで、「地域の子どもは地域で育てる」意識の向上と家庭の教育力向上を図ることを目的として、オンラインによる講演会を開催しました。

- 開催日：10月9日（土）オンライン開催（ライブ配信）
- 視聴回数：延べ1,107回（各自、PCやスマホ等で視聴）
- 講師：スマイリーキクチ氏（タレント）
- 演題：言葉の責任 ネットの被害者・加害者にならないために ～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～



【講演視聴の様子】

イ ドキドキ・ワクワク保育体験講座

保育体験や保育士の話を聞くことを通して、子どもの特性を知り、子どもを育てることの重要性を理解するとともに、子育ての楽しさや家族の大切さについて考えるきっかけとなっています。

- 開催日：8月3日（火）・5日（木）・6日（金）
- 場 所：市内 20 か所の保育園・認定子ども園
- 参加者数：68 人（高校生 29 人、中学生 39 人）



【保育体験の様子】

(2) 成人式

20 歳になる青年を祝い励ますとともに、大人としての確固たる自覚と責任感をもってこれからの社会を生き抜き相互に連携・協力しながら、よりよい社会を築こうとする意欲を喚起するために成人式を挙行了しました。今年は開催場所を変更するなど、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、2年ぶりの開催となり、新成人の門出を祝いました。

- 開催日：1月4日（火）
- 場 所：平和公園申良平和アリーナ
- 参加者：694 人（平成 13 年 4 月 2 日から平成 14 年 4 月 1 日までに生まれた者）



【成人式の様子】

4 人権教育関係事業

(1) 人権問題講演会

全ての人々の人権が真に尊重される社会の実現を目指し、人権問題に対する正しい理解と認識を一層深め、差別意識の解消を図るとともに、人権にかかわる問題の解決を図ります。

- 開催日：12月4日（土）
- 場 所：コミュニティセンター吾平振興会館
- 参加者数：346 人
- 講 師：堀内 祐子氏（自閉症スペクトラム支援士・ゆるみ☆子育て代表）
- 演 題：発達障がいの子とハッピーに暮らすヒント
- そ の 他：当日は、人権ポスター・標語コンクールの表彰式・展示も行いました。



【人権問題講演会の様子】

5 文化のまち鹿屋魅力アップ事業等

(1) 第3回高校生ビブリオバトル大会

市内の5つの高等学校からそれぞれの代表が出場し、お薦めの本の魅力を紹介し合う「第3回高校生ビブリオバトル大会」を開催しました。

(2) 学校芸術鑑賞事業

音楽や演劇、能楽等の生の文化・芸術を、市内の小・中学校に届ける学校芸術鑑賞事業を本年度は13校で実施しました。

(3) 市役所ロビーコンサート

市民が気軽に良質な音楽を楽しめる場を創出し、芸術文化の裾野を広げるとともに、日頃、研鑽を積んでいる演奏者や団体の活動の場を提供しています。本年度は、電子ピアノソロ演奏と鹿屋農業高等学校吹奏楽部の演奏を披露しました。



【高校生ビブリオバトル大会の様子】



【学校芸術鑑賞事業の様子】



【ロビーコンサートの様子】

令和3年度 垂水市の生涯学習



1 垂水市地区公民館経営研究会

実践活動の紹介や意見交換、講演を通して、より良い公民館の在り方を考え、様々な観点から今後の公民館活動の活性化を図る目的で、11月27日（土）に市文化会館で開催しました。

また、同日、県公民館連絡協議会公民館等職員表彰の伝達式や市社会教育功労者の表彰式も執り行われました。今後も関係団体と協力し、住みよい地域づくりを推進します。



表彰式



事例発表

2 垂水市立図書館

令和3年11月1日に、垂水市立図書館は開館30周年を迎えました。

現在の図書館は平成3年に完成し、開館当時は5万冊の蔵書計画でしたが、多くの方々の寄贈等により、現在では計画を超える約8万2千冊の図書が揃えられています。

今後も、多くの市民の皆様に愛され続ける図書館であるために、利用者の利便性向上等に努めます（令和4年3月まで改修工事のため、市民館内に臨時図書館を設置）。



夏のおはなしシアター



ブックリサイクル



ちっちゃい子のクリスマス会



移動図書

3 垂水麓めぐり

7月27日（火）、市文化会館で、垂水麓めぐりが開催されました。これは、社会科自由研究の支援を通して、「垂水麓」に興味・関心をもってもらおうと企画されたものです。

当日は、かごしま探検の会・東川隆太郎さんを講師にお招きし、市内の小・中学生約20人に講話等をしていただきました。参加者は講師の話を中心に聴き、タブレットを活用して写真を撮る姿が見られ、楽しく垂水麓について学んでいました。



タブレットを活用している様子



東川隆太郎さんによる説明

4 瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサート

軍艦行進曲の作曲者で、郷土の偉人である瀬戸口藤吉翁を顕彰することを目的とした「第23回瀬戸口藤吉翁のふるさとコンサート」が10月9日（土）に市文化会館で開催されました。

2年ぶりの開催となった同コンサートには、国や県等の指針に基づく感染症拡大防止策を講じて開催し、約400人の方々にご来場いただきました。また、「おもてなし少女・少年隊」のメンバーも受付や会場案内等でコンサートをサポートしてくれました。

来場者からは、「コロナ禍で、暗い気持ちになることもありましたが、今回のコンサートで気持ちが晴れました」などの感想が聞かれました。



受付（検温、体調チェック等）



おもてなし隊による会場案内



海上自衛隊佐世保音楽隊による迫力ある演奏



会場の様子

令和3年度曾於市の生涯学習

◇ 青少年育成事業

【曾於市子ども議会】

子ども議会は、曾於市の子どもたちが模擬議会を経験することにより、議会への理解と市政への興味・関心を持ち、次代を担う青少年の育成を図ることを目的として開催しています。

例年、夏休み期間中に曾於市議会議場で、市内の小・中・高等学校の児童生徒代表24人と曾於市執行部の参加により行われます。質問の内容は、身近な通学路整備から曾於市の地域おこし、環境問題、高齢化社会への対応、市内の施設整備の改善等バラエティーに富んだものとなり、曾於市の未来を担う子どもたちが、曾於市についていかに真剣に考えているか判りました。この貴重な意見を今後の社会教育行政にしっかりと反映させることが重要だと思います。

○開催日 令和3年8月10日(火)

○場 所 曾於市市議会議場

○参加者 市内小中学校代表児童23人、曾於高校生1人、市長・副市長・教育長・各課長・局長



【少年の主張大会】

毎年10月の第3土曜日(青少年育成の日)に開催する子どもフェスタ内で行っています。大会参加者は市内の小・中学生で、まず、応募者の作文を選考の上、子どもフェスタ当日、会場で発表する児童生徒を選出しています。

今年度は新型コロナウイルスの影響でフェスタが中止となり、発表の場がなくなりました。そこで、昨年度同様にSooGoodFMにご協力いただいて、応募した全員の主張を録音放送にて流す取組を行いました。児童生徒の声を聴いたリスナーの方々から「感動しました」「子どもたち、これからも頑張って」などのエール等があり、非常に良かったと思います。

また、最優秀賞を受賞した2人の児童生徒については、11月25日(木)に行われた曾於市青少年育成市民会議が行った大会で、発表の場を設けました。

【青少年リーダー研修】

たくましく生きる力と思いやりの心をもった青少年リーダーの育成を図るために、毎年市内外で、市内在住の小・中・高生32人を対象に研修を行っていますが、今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため20人での研修でした。



【曾於市成人式】

曾於市成人式は、お正月の1月3日(月)に開催しました。式には年度内に20歳になる曾於市在住、あるいは市外に住む出身者である若者が参加します。さらに、参加者の中から実行委員を募り、成人式典終了後にイベントを行っています。

また、前日の1月2日(日)には、実行委員主催の「21歳成人式」も実施されました。



【曾於市青少年育成市民会議大会及び家庭教育講演会】

本年度は曾於市青少年育成市民会議大会と家庭教育講演会を合同開催しました。ゴッタン演奏、少年の主張、曾於高等学校の研究発表、講演会を行いました。

- 開催日 令和3年11月25日(木)
- 場所 曾於市総合センター
- 参加者 小・中学校保護者、青少年指導員、子ども会関係者、その他青少年育成者
- 講演 講師 上岡 貞則先生
(曾於市末吉町出身 鹿児島実業陸上部監督)
演題 「健康な子供をつくるために」



◇ 生涯学習事業

【曾於市総合大学】

曾於市は、自らが学び、自己を高め、さらに学んだ成果を社会で活かす「生涯学習社会」を推進し、市民の学習意欲に応えるため、関係機関と連携して専門的な講座や趣味的な講座を開設しています。令和3年度はコロナ禍の影響もありましたが、85講座、延べ人数1,436人の受講がありました。

【吉井淳二記念大賞展】

文化勲章受章者・日本芸術院会員であった故吉井淳二画伯の郷里である曾於市では、全国公募により洋画作品を募り、展覧会を開催しています。展覧会には曾於市内の保育園児等や小学校児童、中学校生徒から水彩画等を同じ様に募り、展示しています。今年度39回目を迎え「絵のまち曾於市」並びに県内外の芸術文化の振興に資し、併せて新進作家の台頭を促しました。

○記念大賞展概要

応募作品 2,949点 開催場所 曾於市末吉総合体育館
開催期日 令和4年2月19日(土)～3月6日(日)

令和3年度志布志市の生涯学習

1 青少年育成

(1) リーダー研修inサマー 《7月26(月)》

令和3年度のリーダー研修inサマーは、昨年度と同様に宿泊をせず、1日での開催となりました。大隅青少年自然の家で実施し、小学5年生から中学1年生まで計23人が参加しました。この研修は、年齢の異なる人達や他の学校の児童生徒と共に、様々な体験活動や学習を通して、協調性と積極性を身に付け、地域リーダーとしての自覚と自立心の育成を図ることを主な目的としています。当日は、「安全啓発学習」「焼きそばづくり」「ボルダリング」等の活動を通して、互いに協力しながら交流を深めました。

今回の経験を生かし、各学校や地域での行事等においてそれぞれがリーダーシップを発揮し、将来はリーダーとして活躍できる人材に成長してほしいと期待しています。



【安全啓発活動】



【焼きそばづくり】



【ボルダリング】

(2) JACOクラブの設立と研修

本年度から小学5・6年生のイン・リーダークラブと中学生、高校生のジュニア・リーダークラブを合同とし、JACO（ジャコ）クラブを設立しました。活動の更なる充実に向けて、様々な研修や各種イベント時のボランティアスタッフとして参加をするなどの活動を行っていきます。今年度は、下記のような内容で研修を実施しました。

開催日	内容 【活動場所】
5月8日	・ イン・リーダークラブ、ジュニア・リーダークラブ解団式【市文化会館】 ・ 志布志市JACOクラブ設立総会【市文化会館】
5月29日	・ SDGsについて学ぼう ・ ウミガメ保護活動（海岸清掃）【ダグリ岬海岸】
6月26日	・ 危険予知トレーニング（KYT） ・ 竹細工・昔遊びをしよう！【有明開田の里】
7月26日	・ 危険予知トレーニング（KYT） ・ 焼きそばづくり、ボルダリング等【大隅青少年自然の家】
10月30日	・ 志布志麓の歴史を学ぼう 講師 東川隆太郎氏（かごしま探検の会）
11月21日	・ プラホビー制作 講師 大隅青少年自然の家所員 ・ 志布志郷土かるた大会【市文化会館】
12月25日	・ ミニ門松制作 ・ 令和4年成人式お祝いメッセージボード制作



【ウミガメ保護活動】



【志布志麓の歴史を学ぼう】



【志布志郷土かるた大会】

(3) 青少年国内・国外研修

本市においては中学生・高校生を対象とした「海外研修」及び小学生・中学生を対象とした「国内研修」を実施しています。(令和3年度は中止)

研修名	対 象	内 容 等
シアトル研修	高校生	シアトル市でホームステイしながら、現地の学校に通学する。休日は、ホストファミリーと過ごす中で英語を学ぶ。
カリフォルニア研修	中学生	カリフォルニア州でホームステイしながら、語学研修や施設見学等を行う。
山形研修	小・中学生	山形県酒田市研修生との交流。夏は志布志市で、冬は酒田市で実施する。パートナー宅にお互いがホームステイする。

(4) 土曜体験広場の実施

平成27年度より、青少年育成を地域ぐるみで推進するために、毎月第3土曜日を中心に校区公民館が中心となって、様々な体験活動を提供し実践する「土曜体験広場」を開設しています。地域の方と青少年のふれあいを推進するとともに、地域の特色を生かした様々な体験活動を通して青少年の健全育成を図っています。

2 生涯学習・文化財・生涯スポーツ

(1) 志布志創年市民大学

「創年と子供のまちづくり」「地域学から始まるまちづくり」の2つの校訓を掲げ、人財を育む市民大学として開校し、年齢・職業を問わず市内外から約70人の学生が在学しています。年14回のカリキュラムでは、全国のまちづくり実践の第一人者や著名人を講師に迎えて幅広い講座を開講しています。



【講座の一場面】

(2) 青少年音楽祭

市内の小学校1校、中学校3校、高等学校2校の吹奏楽部が市文化会館を会場にして毎年1回開催します。吹奏楽部部員の保護者はもちろん、多くの市民の皆さんが鑑賞し、交流を深めます。



【青少年音楽祭】

(3) 自主文化事業

市民を対象として実施しています。本年度は、志布志市市制施行15周年記念『大野雄二トリオルパンジャズライブ』を企画しました。(ポスター①)



【ポスター①】

(4) 志布志市埋蔵文化財センター

平成24年度に開館した市埋蔵文化財センターでは、志布志の歴史についての詳しい解説パネルや市内から見つかった貴重な品々を展示しています。当時を再現した志布志城跡の模型もあります。毎年企画展を開催し、本年度は8月4日から11月28日『原田3号地下式横穴墓～千五百年の眠りから覚めた副葬品の詳細～』企画展を開催しました。(ポスター②)



【ポスター②】

(5) 生涯スポーツの推進

青少年から高齢者までが、幅広く生涯スポーツや競技スポーツの推進に努めています。出前講座によるニュースポーツ体験、市民対象のジョガー駅伝競走大会、市地域女性連絡協議会等の各団体主催のグラウンドゴルフ大会、小学生を対象にしたカヌー教室を実施しました。また、本市初の総合型地域スポーツクラブ「レインボー424スポーツクラブ」が設立され、スポーツを楽しむ環境が整えられました。



【カヌー体験教室】



令和3年度大崎町の生涯学習

秋の親子星空観察会

大崎町青少年活動事業実行委員会主催で、講師からの説明を聞きながら、親子で星空についての知識を深めることを目的に、「秋の親子星空観察会」を実施しました。この体験に町内の小学校1年生～6年生の児童25人及び保護者、総勢約50人が参加しました。内容は、天体望遠鏡を使って月や土星、火星、木星等の惑星や秋の星座の観察を行いました。参加した親子からは笑顔と歓声が沸き、子どもも大人も貴重な思い出になりました。



【講師による講習】



【惑星観察①】



【惑星観察②】



【集合写真】



【星座観察】

夏季休業中児童健全育成事業「遊びの学校」

大崎町青少年活動事業実行委員会がNPO法人に委託し、学校が長期休業のなか、学校に地域の児童を集め、学習拠点として自主学習や体験活動の場を与えることにより、児童の相互交流、規則正しい生活習慣を通して、健全育成に資することを目的に、夏季休業中児童健全育成事業「遊びの学校」を開催しました。町内の小学校1年生～6年生約60人の児童が参加しました。内容は、プールでのSUP体験やオルゴール作りなど幅広い体験活動が行われました。参加した児童は「夏休みの中で一番の思い出になりました。」と話していました。



【開講式】



【創作活動①】



【創作活動②】

サマーアドベンチャー

曾於市花房峡憩いの森キャンプ場にて、大崎町青少年活動事業実行委員会主催によるサマーアドベンチャーが開催されました。

大自然のなかの直接体験活動を通して、地域のリーダーとして活動できる人材を育成することを目的に、町内の小学校の児童13人が参加しました。

子どもたちは、各班のリーダーを中心に、野外炊飯でのカレー作りやテント設営を協力して行いました。

参加した児童からは「知らない友達と仲良くなれた。」や「お母さんたちの気持ちが分かって、どんどんお手伝いを頑張りたい。」との声が聞かれました。



【集合写真】



【調理実習】



【体験活動】

社会教育講座

大崎町社会教育講座（高齢者講座3講座・女性講座7講座）では、地域の公民館等で活動を行っています。今年度は、5月に合同開講式を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のためそれぞれの講座で開講式を行いました。内容は、歌教室やDVD鑑賞、グラウンドゴルフ、小物作り、体操教室等楽しく活動を行いました。コロナ禍において、人と人との交流が制限されるなか、地域の住民同士がコミュニケーションを図る場として、今後も活動を充実させていきます。



【グラウンドゴルフ】



【体操教室】



【DVD鑑賞】



【貝細工教室】



【フラワーアレンジメント】

令和3年度 東串良町の生涯学習

- 1 **生涯学習講座** → 14講座を開設
トールペイント, 自律神経を整える呼吸・ヨガ・ストレッチ, リハビリピラティス, 書道, シルバーリハビリ体操と笑いヨガ, 3B体操, 太極拳, 卓球教室, エコクラフト, コーラス, やさしいハガキ絵, 山野草, はじめよう考古学, 民謡教室

- 2 **家庭教育学級** → 7学級を開設
青葉保育園, 豊栄保育園, 柏原保育園, 池之原幼稚園, 池之原小学校, 柏原小学校, 東串良中学校

- 3 **地域女性学級** → 4地域で開設 (新川西, 岩弘上・上東, 岩弘下南, 柏原)



山野草講座



書道講座

- 4 **学校応援団**

【池之原小学校】

昔の遊び

【柏原小学校】

唐仁古墳群及び町の文化財についての授業, ピーマンの栽培支援, 「いのち」に関する講話

【東串良中学校】

東串良町の偉人について講話, 人権教室, 農業と歴史について講話



昔の遊び(お手玉)



「いのち」に関する講話

- 5 **青少年関係**

- ウィンターアドベンチャー (アイススケート体験)
- 柏原大相撲 (子ども相撲) (中止)
- サマーアドベンチャー (中止)



ウィンターアドベンチャー事業

6 図書館関係

読書会（年3回）、ブックスタート事業（年4回）、スタンプキャンペーン第10弾、第45回東串良町読書感想文コンクール



読書会



ブックスタート

7 文化財・芸術文化関係

文化財広報活動、唐仁古墳群内雑木伐採作業、唐仁古墳群報告書作成作業、出前授業(柏原小学校)、唐仁古墳群調査検討委員会、考古学者の仕事体験、郷土芸能保存会、町文化祭（中止）



唐仁古墳群保存活用検討委員会



出前授業(柏原小学校)



考古学者の仕事体験(その1)



考古学者の仕事体験(その2)

8 社会体育関係

- 第21回肝属地区体育大会
- すこやかグラウンドゴルフ大会
- 第55回町民運動会（中止）
- 第44回肝属地区スポーツ少年団交歓大会（肝付町）（中止）
- 第26回町スポーツ少年団交歓大会（中止）
- 町スポーツ少年団体力テスト（中止）
- 第54回町駅伝競走大会（中止）



肝属地区体育大会

令和3年度 錦江町の生涯学習

I 公民館活動

○ 公民館講座

町民の多様化した学習ニーズに対応するため、「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に学習できる生涯学習体制の整備を推進し、また町民が楽しみながら学べる機会を提供し、参加者の自主性を生かす公民館講座を開設しました。

本年度は総合交流センター4講座、田代分館講座3講座、町内共通1講座の計8講座を実施、延べ71人の受講となりました。



石けんの彫刻



錦江町歴史まちあるき

II 図書館活動

○ 5月25日～6月25日 町内小学校6校 出前読み聞かせ

○ 12月 小学校生活科図書室見学



生活科図書室見学(大根占小学校2年生)



生活科図書室見学(神川小学校2年生)

○ 夜のおはなし会

2月26(予定)の読書まつりでは、家庭、地域における子ども読書活動の推進、地域の活性化を目的として、主に錦江町文化センター図書室を会場に、読み聞かせ、ワークショップ(しおり作り)、ブックカフェ等を実施します。

Ⅲ 青少年教育

○ トワイライト事業

- 1 期 日：12月26日（日）～12月28日（火） 2泊3日
- 2 場 所：南薩少年自然の家
- 3 参加者：小学生5人、中学生1人（計6人）
- 4 内 容：隔年で実施するトワイライト事業は、県外研修で異年齢交流を通してジュニア・リーダー育成を目的とした事業ですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため県内での実施となりました。8月に奄美少年自然の家での事業を計画（小学生14人、中学生6人の計20人）していましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため延期としました。冬休み期間の事業として募集したところ6人と少数での実施となりましたが、キャンプ、サイクリング、カヌー、ニュースポーツを異年齢で仲良く体験して交流を深めることができました。



野外炊飯



カヌー



サイクリング

○ 子ども会創作活動

- 1 期 日：12月18日（土） 午前9時00分～
- 2 場 所：錦江町文化センター 2階会議室
- 3 参加者：小学生101人、中学生2人 育成者57人（計160人）
- 4 内 容：町内の子ども会会員・育成者が一堂に会し、創作活動等を通して、相互の交流を深めながら、子ども会活動の拡充を図りました。今回はスノードームを作り、かわいいサンタさんの入った作品ができました。





令和3年度南大隅町の生涯学習

青少年育成

1 南端まちづくり活動

毎月第3土曜日の青少年育成の日に「南端まちづくり活動の日」と称し、南大隅町の玄関口である、根占交番横花壇やみなと公園等の環境整備を実施しています。また、各地区公民館や各集落においても、第3土曜日に限らず、積極的に環境整備を実施しています。



【南端まちづくり活動参加者】



【活動の様子】

2 子ども会活動

町子ども会育成連絡協議会の主催で様々なイベントを開催しています。今年度の「南大隅町子ども会交流大会」は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染リスクに配慮し、全体を集めての開催ではなく、各家庭で親子の時間を楽しむ形で実施しました。内容は、「おうち時間を楽しもう」と題して、①おうちでハンドメイド（プラバン de 工作・サマーリース・紙粘土 de 貯金箱）、②おうちでアート（絵手紙・手形足形アート・絵本作り）、③おうちでガーデニング（花を育てましょう・野菜を育てましょう・スプラウト栽培）の3つの活動を実施しました。

それぞれの家庭での活動の様子は、写真を撮って報告してもらいました。また、町広報誌やホームページ等に掲載し、活動についてみんなで感動を共有しました。おうちでの取組は、まさに手作り感のあふれる大会となりました。



【おうち時間を楽しもう】

成人教育

1 南大隅町各種女性団体連絡協議会

本協議会は7団体で組織されており、相互の連携を深めるとともに地域や女性の生活をめぐる諸問題について、行政との連携を図りながら学習活動や実践活動を進め、女性団体の充実と地域社会の振興に努めています。

今年度は、みなみおおすみ海岸クリーンアップ作戦と題して、根占港海岸一帯の清掃を行い、プラスチックなどの漂着ゴミを回収しました。清掃後は「自分たちの町は自分たちの手できれいにしていきたい。」といった声もきかれました。この活動は地域のよさを改めて感じさせてくれました。住みよい町づくりの第一歩は、こういう活動から始まるのかもしれませんが。



【海岸清掃ボランティア参加者】

2 家庭教育学級運営研修会

家庭教育学級の運営に携わる学級生や教職員が、お互いに知恵を出し、協力し合って家庭教育学級の運営に関する悩みや共通の課題の解決に向けて協議することにより、家庭教育の重要性を再認識し、学級におけるより質の高い学習を創造していくことを目的として、本研修会を毎年開催しています。今年度は鹿児島純心女子短期大学准教授の森木朋佳氏を招いて、『「ちゃんと」きく、「きちんと」伝える』と題して講演会を開催しました。子育ての経験から、また失敗、今回はよかったかも・・・を繰り返しながら「対話」について考えたことをヒントに子どもだけでなく、自分以外のすべての人との関わり方や「横並びの関係」の大切さについて学びました。



【対話について考えましょう】

図書館教育

- 赤ちゃんブックスタート事業「はじめまして赤ちゃん」
- 就学前セカンドブック事業「もうすぐ1年生」
- サードブック事業「いよいよ中学生！」

南大隅町では平成26年度から新生児に絵本を2冊プレゼントする「ブックスタート事業」を開始し、保護者が子どもと直接向き合い、幼いときから絵本の読み聞かせをして、子どもの感性や想像力を豊かに育てる時間をつくれるように支援しています。また、ブックスタートで始まった絵本との関わりを更に継続していただくために、「南大隅町子ども読書啓発事業」としてセカンドブック・サードブック事業を導入しました。子どもと読書活動をつなぐ実践活動として、幼い頃から多くの本に接し、本の楽しさを知り、親子、家庭、地域のコミュニケーションの必要性と保護者の読書に対する意識改革を図り、どの家庭にも本のある環境づくりを応援しています。



令和3年度 肝付町の生涯学習

1 公民館活動

♪生涯学習講座

令和3年度は35講座、500名を超える方々が受講されています。
生涯学習の実践の場として、今後も特色ある講座の開催を目指します。



フラダンス



山野草

♪長寿大学

11地区で約350名の方々が月1回学習しています。
体験活動から現地研修まで幅広く学んでいます。



ストレッチ体操



研修旅行

2 青少年育成活動

♪こうやま・川の少年団事業

青少年の生きる力を育み、郷土の良さを発見してもらうため、町内の青少年を含む家族が自然体験や生活体験等を行います。異年齢集団や家族で継続的に活動することを通して、家族の絆や友情を深めることを目的としています。



川釣り



歴史散策

♪町子ども会創作活動大会

町子ども会主催事業の創作活動大会です。今年度は11月14日に行い、魚釣り、お菓子作り、木工、プラ板工作を行いました。



木工で椅子作り



お菓子作り

♪かごしま地域推進事業地域支援型内之浦っ子／岸良っ子チャレンジ塾推進事業

主に平日の放課後に体験活動を実施し、コロナの影響から中止となった活動もありますが、概ね月4回開催しています。



ピザ作り体験



スポーツ吹き矢

♪宇宙少年団 うちのうら銀河分団

月1回、宇宙や科学の基本的情報や知識を学んでいます。
化石レプリカ作成・プログラミング等の活動を行いました。



宇宙の講義



よく飛ぶ紙ヒコーキ作り